

「やきとりじいさん」翻訳

福島の焼き鳥のPRソングとしておなじみの「やきとりじいさん」の外国語版が制作されている。同曲のCDの企画制作などを手掛ける第一印刷(福島市、古川幸治社長)の社員が中心となり6カ国語版の収録を進めており、本年度中にもインターネットの動画共有サイト「YouTube(ユーチューブ)」を通して順次世界に発信、福島の焼き鳥人気をさらに盛り上げていくという。

第一印刷 6カ国語版の収録進む

やきとりじいさんは、埼玉出身の歌手もりたかじさんの作詞・作曲。2007(平成19)年に開かれた

「やきとりじいさん」の外国語版の収録の様子



藤倉ルミさん、社長室リーターの伊藤啓子さん。3人は知人と協力しながら、英語、中国語、タイ語、スペイン語、イタリア語版を制作中。さらに「やきとりじいさん体操」の考案者岡田麻紀さんが、過去に青年海外協力隊員としてバヌアツ共和国で活動した縁から、バヌアツ語版も加わる。

3人は、焼き鳥人気の盛り上がりとともに、歌が「福島ブランド」となって世界で歌い継がれることを願っている。「海外でも歌われ、ルーツが福島であることを知ってもらえたらうれしい」と話す。